

## 団体名

## 信州大学モルックサークル まつぼっくり

## 実施内容

令和7年4月からの約1年間で市内各地において体験会を行った。まずこの事業の軸である街モル。松本城大手門枳形跡広場にて、通行人相手に体験会を行った。2回目の今回は、スタッフ・コートを増員。更にモルックの勝負どころを切り取って体験して貰うブースを1年生自ら考えて運営して貰った。その他体験会は市、公民館、福祉ひろば、そして病院や企業といった方々たちと協力し行った。また、マルシェ等のイベントにも参加した。20～30人規模の体験会から100人規模まで幅広く、54件行った。更に松本市と協力し大会を開催した。

## 目的

- ・ モルックの認知拡大
- ・ 昨年の礎を元に、モルックを通じた世代を超えたコミュニティの形成の実現

## 効果

街モルについて、200人の大台を達成した。第1回街モルではモルックって何？といった人が多かったが、今回はモルックを知っている、やったことがある、といった声が多く、モルックの認知拡大を実感した。各地体験会ではどこでも参加者の笑顔から元気を貰った。

特に福祉ひろばにて夏休みに行った体験会では、こどもから親世代、お年寄りの方と世代を超えて集まり体験会を行うことができた。

大会は16チーム（1チーム3～4人）の枠が2週間で集まる盛況ぶりだった。当日は家族連れから社会人チーム、80代のチームまであつまり、みんなで盛り上がった。結果、80歳のチームが準優勝し、そのインタビューにて、今までスポーツで賞を取ったことがなかったが、まさかこの年になって賞がいただけるとは、とおっしゃっていたことがとても印象深かった。

## 今後の課題

- ・ 1年間で54件の体験会は部員への負担がすごかった。
- ・ 我々がいなくても広まるような仕組みをつくりたい。

## 事業実施経過

年月	実施事項
令和7年4月	体験会4件
令和7年5月	体験会3件、街モル企画
令和7年6月	7日街モル開催、他体験会5件
令和7年7月	体験会7件、福祉ひろば体験会キャラバン開始 松本市と大会開催協議開始
令和7年8月	体験会10件、福祉ひろば体験会キャラバン終了
令和7年9月	体験会2件
令和7年10月	体験会9件
令和7年11月	1日秋の松本モルック大会開催、体験会7件
令和7年12月	体験会3件
令和8年1月	体験会1件
令和8年2月	体験会4件、公民館長会講義
令和8年3月	体験会1件、予定2件